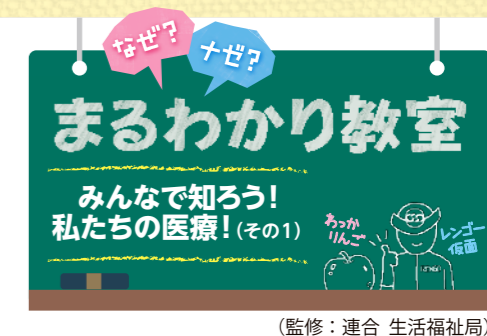


みんなでもらおう! 私たちの医療!

その1

～保存していますか、実は貴重な診療明細書～



(監修: 連合 生活福祉局)

明細書があると!

もしものときの証拠にも!

薬品などの副作用情報が発表されたとき、自分が服用していたかがわかります。

実際にこんなことが...

1990年、勝村久司さんは、知らない間に使われた陣痛促進剤の被害で、自身の子どもを失いました。当時は明細書がなく、使われた薬を知ることができませんでした。



私のケースの他にも、手術中に使われた血液製剤による薬害肝炎の被害者なのに、当時は明細書がなく投薬証明ができない人がいました。
連合「患者本位の医療を確立する連絡会」委員 勝村久司さん

受けた医療が適正かわかる!

自分が支払った医療費が適正かどうか、確認できます。

実際にこんなことが...

2014年、鳥取県立厚生病院が患者の治療の優先度を判断する「院内トリアージ」の診療報酬を誤って請求していることが明細書から発覚。その後、他病院でも同じ誤請求が発覚し、多くの患者に返金されました。

同様の誤った請求や不正請求は、他にも起こっている可能性が! 自分の明細書もしっかり確認しましょう!

そうなんだから、明細書の保管が大事なんだね!
次回は、明細書の活用方法や見方、現在の連合の取り組みについてしっかり紹介するよ!

次回につづく。

～似ているようで違う 明細書と領収証～

\\ 比べてみると... //

診療明細書				領収証			
患者番号	氏名	受診日		患者番号	氏名	発行日	請求期間(入院の場合)
入院	保険			受診科	人・外	領収書No.	費用区分
受診科				初・再診科	入院科等	医学管理等	在宅医療
部	項目名	点数	回数	検査	画像診断	投薬	検査
検査	インフルエンザウイルス抗原定性	147	1	注射	リハビリテーション	精神科専門療法	処置
	鼻腔・咽頭拭い液採取	5	1	食事療養		麻酔	放射線治療
	免疫学的検査判断料	144	1	円		円	円
				選定療養等	その他		
				合計	円	円	円
				負担額	円	円	円
				領収額合計	円	円	円

明細書は
具体的な診療内容と
診療報酬(医療費の単価)
がわかる!

領収証は
医療費と項目ごとの
小計しかわからないんだ!

だから明細書は大切です

2010年度の診療報酬改定で無料発行が原則義務化された診療明細書。領収証とともに医療機関などの窓口で発行される診療明細書は、患者が納得して医療を受けるために大きな役割を果たしています。本誌では2回に分け、診療明細書の役割や、連合の取り組みについて紹介します。



かつては、領収証すらもらえなかった?!

～明細書がもらえるようになるまでヒストリー～

- 1997年** 医療機関による不正請求が3222億円(1995年度)にのぼったことが明らかに。連合は医療機関にかかったらそのつど領収証をもらう運動を開始。
- 2006年** 患者の申し出があった場合に医療内容がわかる"領収証"の発行が義務化
- 2010年** 患者の申し出があった場合の"明細書"発行が義務化
- 2018年** 全患者への無料発行を全病院で完全義務化。診療所でも原則義務化。

でも、医師が高齢の場合など一部は義務を免除されているんだって...
だから、連合は、明細書の完全無料発行のために取り組んでいるんだ!

このページは連合HPでも配信中! 機関紙等にご活用ください。